



2026年3月26日

各 位

住 所 静岡市清水区天神二丁目8番1号
会社名 静 甲 株 式 会 社
代表者名 社長執行役員 鈴木 孝典
(東証スタンダード・コード番号:6286)
問合せ先 執行役員 福永 純一
T E L 054-366-1106

静岡県「ファルマバレーセンター」内に新たな研究拠点を新設 ～既存の充填・包装技術と殺菌技術を融合し、医薬・医療分野への適用を加速～

当社（本社：静岡県静岡市、代表取締役 社長執行役員：鈴木 孝典）は、医薬・医療分野の深耕と地域経済への貢献を目的として、静岡県東部地域に集積する医療・健康産業クラスターの中核機関「ファルマバレーセンター」内に、新たな研究拠点を新設し、包装機械事業の研究施設の一部を移転いたします。

記

1 新拠点の概要

名称 : 静甲株式会社 ファルマバレー・メディカルラボ
所在地 : 静岡県駿東郡長泉町下長窪 1002-1
静岡県医療健康産業研究開発センター（ファルマバレーセンター） 研究開発室 302号
稼働開始：2026年4月
ファルマバレーセンター内の一室に新設します。

2 目的と背景

当社はこれまで、包装機械を中心とした産業機械メーカーとして、食品や化学など様々な業界で強固な技術基盤を築いてまいりました。

この度、同センターへ入居することにより、当社の既存技術を医療・医薬分野へ応用するだけでなく、医療現場の具体的なニーズを直接収集し、次世代の充填・包装ソリューションを創出する研究開発拠点として活用してまいります。

3 主な研究開発テーマ（2026年4月より開始）

新拠点では、以下のテーマを中心に活動を展開いたします。

- ・医薬品に対応するチューブ充填設備の研究開発
高い密閉性と精度が求められる医薬品向けチューブ充填技術の高度化を推進
- ・医薬製剤に対応する高精度無菌充填システムの研究開発
クリーン環境仕様の標準充填システムをベースに、さらなる高度化を推進



開発のベースとなる
標準充填システム
(クリーン環境仕様)

4 今後の展望：医療・医薬分野のパートナーとして地域と共に飛躍

当社は、本プロジェクトへの参画を通じて、以下のビジョンを実現してまいります。

- ・技術の融合と最適化 : 当社の充填・包装技術に、グループ会社の殺菌・衛生・洗浄技術を融合させて、医薬品や介護用品の製造・品質管理プロセスにおける圧倒的な効率化と品質向上に寄与します。
- ・オープンイノベーションの推進 : 常駐技術者による研究に加え、センター内の関連企業や大学・研究機関とのマッチングを通じた共同開発を積極的に展開します。
- ・地域経済への貢献 : 世界レベルの医療健康産業の集積を目的とする同地域の躍進に貢献し、静岡から世界へ向けた医療ソリューションの発信を目指します。

以上